

一貫生産体制で顧客ニーズへの対応と高付加価値による高い競争力

1979年に板金加工メーカーとして創業。1991年に盤内電機配線事業を開始し、各種制御盤、分電盤、配電盤や蓄電池設備を製造している制御メーカーである。海外の規格に対応した盤も製造しており、高い国際競争力のもと、板金加工と盤内電気配線事業の両方で高い技術力を有し、設計から完成品まで一貫した生産を行っている。その技術力により、(一社)電池工業会のJEA蓄電池設備認定委員会から「条例キュービクル適合品」の製作を許可され、2020年には「地域未来牽引企業」にも追加選定された。

所在地	愛知県西尾市吉良町宮迫榎木31番地187	設立	1981年
電話/FAX	056-335-3235/056-335-3265	資本金	1,000万円
URL	http://www.maesyou.co.jp	従業員数	112名
代表者	代表取締役 角谷 和行		



創業以来の精密板金技術と多品種少量生産体制の構築による商品ニーズへの柔軟な対応

同社は「自社製品開発」に重点をおき、創業から蓄積してきた精密板金技術と多品種少量生産体制の構築をしてきた。さまざまな商品ニーズに柔軟に対応し、技術・製品において同業他社との差別化を図ってきたため、取得が極めて難しいとされる(一社)日本配電制御システム工業会の優良工場に認定された。また、(一社)電池工業会 JEA 蓄電池設備認定委員会から「蓄電池設備資格審査登録事業者」に承認され、国内では僅かである「条例キュービクル適合マーク」を盤に貼ることを許可され、高い国際競争力を有している。



一貫生産体制

設計から完成品まで一貫生産を行うことによるポスト5G情報通信システムへの対応

同社は設計から完成品まで一貫生産を行うことで、多様化する顧客ニーズを実現できるカスタム盤メーカーを目指してきた。盤の需要は景気変動の影響を受けにくく、今後は通信業界の5G導入や、自動運転などの機能が加わるポスト5Gへの対応で、持続的な収益確保が見込まれる。また、同社一貫生産体制は、設計段階からVE提案できるなど、革新性と優位性が認められる。このビジネスモデルや地域経済への影響の大きさなどが評価され、2020年には「地域未来牽引企業」に追加選定された。



地域未来牽引企業
地域未来牽引企業

筐体板金技術と電気制御技術を磨きあげ、ハイレベルな品質管理体制で付加価値向上

1979年の創業以来培った筐体板金技術と1991年より立ちあげた盤内電気配線事業の電気制御技術を磨きあげ、設計から基盤等の内部およびその筐体の完成品まで一貫生産できる体制により、顧客ニーズに対する柔軟な対応とタイムリーな商品提供が可能である。品質管理にも注力しており、2006年にISO9001を取得、2010年に(社)日本配電盤制御システム工業会の優良工場に認定される等、高い品質管理体制を構築している。他社と差別化しブランド力を向上させることにより、付加価値を向上させている。



製品